

うまし、たくまし、

登米市

の魅力を発信

市は、登米市が持つ魅力を市内外へ情報発信する「シティプロモーション」を推進しています。登米市を知らない人に「行ってみたいまち、住んでみたいまち」に選ばれ、市民の皆さんには愛着や誇りを持ってもらうため、活動を続けている「登米市シティプロモーションサポーター」を紹介します。



宮城県登米高等学校

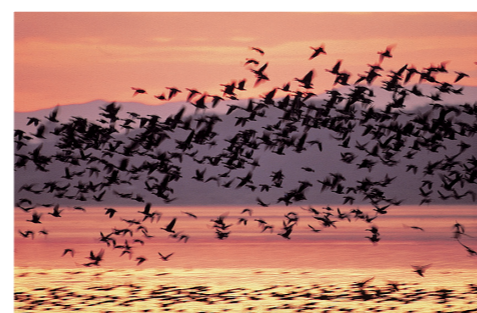
探究学習で作った紙芝居がきっかけでシティプロモーションサポーターに



ツイッター



▶登米市の魅力を詰め込んだ紙芝居を作り、登米小学校の児童に披露しました。紙芝居作りを通して、登米市のことを調べ、魅力を知り、私たちの住む地域について改めて考えることができました。▶人に伝える楽しさを学ぶことができ、今後も登米市の魅力を発信できるよう、登米市のことをもっと勉強して、ふるさとの良さをPRをしていきたいです。



佐藤 砂登史

イベントやSNSで積極的に市をPR

▶佐沼夏祭りで音楽イベントを企画し、司会をしながら市のPR活動をしました。会場内にはポスターを貼って、行き交う多くの人に市の魅力をアピールしました。▶経営している動物病院や、管理者を務める迫体育館にポスターやパンフレットを設置。積極的に登米市のPRを続けています。



田邊 治通

商品にロゴマークを入れてPR

▶登米町の自営店で洋菓子や太白飴などを作っており、商品の包装紙に登米市シティプロモーションロゴマークを入れてPRしています。▶かわいいマークがお客さんにとっても好評です。今後もロゴマークを包装紙に使うことで、市のPRを続けていきたいです。



子育て応援団 みんなのおもちゃ箱

手作りおもちゃワークショップ、絵本の読み聞かせや、わらべうた遊びなど



フェイスブック



▶親子で楽しむ「木のおもちゃワークショップ」に協力団体として参加。皆さんに、たくさんの木製おもちゃを手にとって遊んでもらいました。▶森のまち「登米市」で、木に触れ、生活に木を取り入れて、楽しく子育てしてほしいです。▶「木にふれあい、木に学び、木と生きる」木育活動と子育て支援を続けていきたいと思ひます。



シティプロモーションで地域を元気に
「シティプロモーション」とは、地域のイメージ向上やブランド確立のための宣伝や広報活動などを行うことです。少子高齢化などによる人口減少が課題となっている本市において、将来にわたり活力のあるまちを持続していくためには、人口の流出を防ぐとともに、観光客などの交流人口の拡大や、若者や子育て世代が住み続けたいと思うまちにしていくことが必要です。自分たちが住んでいる地域への愛着や誇りを持ち、その魅力や地域資源を多くの人へ発信することは、地域活動の活性化につながります。また、知名度や認知度の向上により生まれる関心や憧れは、「行ってみたい、住みたいまち」に選ばれるようになり、交流人口の拡大や人口減少に歯止めをかける効果が期待されます。シティプロモーションサポーターの活動は、一人一人の「地域を元気にしたい」という思いを、多くの人に伝えるものです。ぜひ、あなたの知っている登米市のいいところ、大好きなところを、一緒に発信していきましょう。

